

2025年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)



2025年7月11日

上場会社名 株式会社 F I X E R 上場取引所 東
コード番号 5129 URL https://www.fixer.co.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松岡 清一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 磐前 豪 (TEL) 03(3455)7755
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年8月期第3四半期の業績 (2024年9月1日~2025年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期第3四半期	3,090	△43.0	△1,144	—	△1,138	—	△1,199	—
2024年8月期第3四半期	5,420	△39.1	545	△70.9	546	△70.5	351	△69.9
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年8月期第3四半期	△81.18		—					
2024年8月期第3四半期	23.82		22.32					

(注) 2025年8月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり純損失であるため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年8月期第3四半期	5,323	4,678	87.9
2024年8月期	6,590	5,877	89.2

(参考) 自己資本 2025年8月期第3四半期 4,676百万円 2024年8月期 5,875百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年8月期	—	0.00	—	—	—
2025年8月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年8月期の業績予想 (2024年9月1日~2025年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,808	△41.1	△1,814	—	△1,807	—	△1,653	—	△111.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年8月期3Q	14,791,200株	2024年8月期	14,776,200株
② 期末自己株式数	2025年8月期3Q	80株	2024年8月期	35株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年8月期3Q	14,780,435株	2024年8月期3Q	14,766,965株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

子会社の株式会社メディカルAIソリューションズ設立に伴い、2025年8月期期末より従来の単体決算から連結決算に移行する予定であります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

事業環境と生成AI戦略

当第3四半期累計期間（自2024年9月1日 至2025年5月31日）において、国内の情報サービス産業では労働人口減少や業務効率化ニーズを背景にデジタル化推進の需要が旺盛でした。また、生成AIの劇的な進化によりDX（デジタルトランスフォーメーション）、中でも医療DXへの期待が一段と高まり、その推進が喫緊の課題となっております。こうした環境下、当社はクラウドネイティブカンパニーとして「日本のエンタープライズシステムにグローバル品質のクラウドパワーを」をミッションに掲げ、クラウドネイティブな開発力とマネージドサービスを通じて日本のクラウドビジネスを先導してまいりました。さらに、生成AIの飛躍的進歩を企業成長に活かすべく事業モデル変革に取り組んでおります。その具体策として、エンタープライズ向けAGIプラットフォーム「GaiXer（ガイザー）」の拡販に注力し、自治体や企業への導入実績は120社を超えるまでに拡大しました。併せて、「GaiXer」のRAG性能向上や最新LLMの搭載対応、マルチモーダル対応などプロダクトの質的進化を図り、さらにISMAP-LIU特別措置サービスリストへの登録やLWAN対応などセキュリティ面の信頼性強化も進めております。こうした取り組みにより、当社は自社プロダクト中心のビジネスへの転換を加速し、新たな収益基盤の構築を推進しております。

医療DXへの取り組み

上記の事業モデル変革の中で、当第3四半期は特に医療業界のDX化と生成AI活用事業に注力いたしました。具体的には、生成AIによる医療文書作成で業務時間削減を目指す共同実証実験を行ってきた藤田学園グループと合弁会社を設立し、医療現場向けの生成AIソリューション開発・提供を本格化しました。すでに退院サマリー作成支援システムの開発を完了し販売開始しており、今後は順次各種サービスをリリースして販売拡大に注力していく予定です。中長期的には、こうした医療DX事業を通じて医療従事者の働き方改善に貢献していきたいと考えております。

第3四半期累計期間の業績概要

当第3四半期累計期間の業績は、前期まで続いていた大規模政府案件の終了や一部大型案件の失注によりプロジェクト型サービス売上が減少する一方、前述の「GaiXer」を中心としたSaaSビジネスが拡大するなど、事業モデル転換の影響が現れたものとなりました。各ビジネスモデル別の売上高は以下のとおりです。

- ・プロジェクト型サービス：売上高1,286百万円（前年同期比3.0%減）
※前期からの政府系大型案件終了と大型案件の失注が減収要因。
- ・リセール（クラウド再販）：売上高1,125百万円（前年同期比63.6%減）
- ・マネージドサービス：売上高544百万円（前年同期比43.5%減）
- ・SaaS（クラウドサービス）：売上高131百万円（前年同期比254.1%増）
※「GaiXer」導入社数増加により急伸。医療業界における生成AI活用実績づくりの準備が整いました。

販売費及び一般管理費は、事業拡大に伴う人件費関連費用の増加により1,542百万円（前年同期比7.7%増）となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高3,090百万円（前年同期比43.0%減）、売上総利益397百万円（前年同期比79.9%減）、営業損失1,144百万円（前年同期は営業利益545百万円）、経常損失1,138百万円（前年同期は経常利益546百万円）四半期純損失1,199百万円（前年同期は四半期純利益351百万円）となりました。

なお、当社の事業はクラウドサービス事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は5,323百万円となり、前事業年度末に比べて1,266百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が609百万円、売掛金及び契約資産が466百万円、未収還付法人税等が234百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債は644百万円となり、前事業年度末に比べて68百万円減少しました。これは主に、賞与引当金が66百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は4,678百万円となり、前事業年度末に比べて1,198百万円減少しました。これは主に、四半期純損失1,199百万円を計上したことによるものであります。現預金同等物が総資産の約66.6%を占め、自己資本比率も87.9%となっております。万全な財務体制の下、必要な成長投資を行っていく体制を引き続き維持してまいります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期までの業績が当初計画を下回ったことを真摯に受け止め、当社は5月28日付で通期業績予想の下方修正（減収減益見通し）を公表いたしました。公表済み業績予想については現時点で変更はございません。業績改善に向けては、営業管理ツールの活用や販売プロセスの簡素化による業務効率の向上、さらには生成AI技術を開発プロセスに取り入れて開発スピードを高めるなど、全社的な生産性向上施策を推進しております。こうした取り組みによりコスト削減とサービス提供リードタイムの短縮を実現し、収益性の改善に努めてまいりました。その成果もあって、第3四半期累計の売上高・営業利益は下方修正後の計画をわずかながら上回る水準で着地しております。引き続き徹底した効率化とイノベーションの追求により競争力と業績のさらなる向上を図ってまいります。

将来の成長に向け、当社は「GaiXer」ライセンス提供の拡大、「デジタル労働」プラットフォーム市場への参入、医療DX領域への生成AI展開という三つの柱を据えた成長戦略プランを準備しております。いずれの領域も市場ニーズが高く当社にとって大きな成長機会であると認識しており、当期残りの期間は次期成長に向けたこれら施策の布石に注力する計画です。また、事業KPIを積極開示して進捗の「見える化」を図り、株主・投資家の皆様との対話も一層強化してまいります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,157	3,547
売掛金及び契約資産	1,208	742
未収還付法人税等	270	35
その他	217	251
流動資産合計	5,854	4,577
固定資産		
有形固定資産	254	241
投資その他の資産	480	504
固定資産合計	735	746
資産合計	6,590	5,323
負債の部		
流動負債		
買掛金	324	305
1年内返済予定の長期借入金	7	7
未払法人税等	12	—
賞与引当金	121	55
役員賞与引当金	0	—
その他	236	272
流動負債合計	703	640
固定負債		
長期借入金	10	4
固定負債合計	10	4
負債合計	713	644
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,213	1,214
資本剰余金	1,178	1,179
利益剰余金	3,483	2,283
自己株式	△0	△0
株主資本合計	5,875	4,676
新株予約権	1	1
純資産合計	5,877	4,678
負債純資産合計	6,590	5,323

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自2023年9月1日 至2024年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自2024年9月1日 至2025年5月31日)
売上高	5,420	3,090
売上原価	3,442	2,692
売上総利益	1,977	397
販売費及び一般管理費	1,431	1,542
営業利益又は営業損失(△)	545	△1,144
営業外収益		
受取利息	0	1
為替差益	—	0
雑収入	2	5
営業外収益合計	2	7
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	0	—
雑損失	1	0
営業外費用合計	1	1
経常利益又は経常損失(△)	546	△1,138
特別利益		
投資有価証券売却益	1	—
新株予約権戻入益	0	0
特別利益合計	1	0
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	548	△1,138
法人税等	196	61
四半期純利益又は四半期純損失(△)	351	△1,199

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社は、クラウドサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)
減価償却費	47百万円	42百万円